

次世代のフォナック バート

フォナックは、これまでにチタン、バイOMETリックキャリブレーション、および汎用的な Bluetooth 接続性をオーダーメイド補聴器市場に取り入れてきました。

オーダーメイドソリューションであるバート用のプラットフォームを新たにアップデートすることで、現在も、この市場に貢献し続けています。

補聴器を装用するうえで最大の障壁はスティグマです¹

そのため、弊社では ITE ソリューションをさらに目立たなくすることに取り組んでいます。チタンフィッティングガイドを使用することで、50%以上の顧客がバート チタンに対して平均2.5 mm 深い挿入を得られます²。

チタンはアクリルより15倍の強度があるので、シェルを薄さ0.2 mm で製造できます。これは、これまでの弊社オーダーメイド補聴器のシェルと比べて、50%の薄さです。従来より60%小型の電子部品や大幅に薄いシェルを使用して、バートチタンのサイズを旧型のアクリル製よりも最大26%小型化しました。



技術とデザインの進化が、聴覚ケアの必要な新しい客層を作り出しました。この客層は、補聴器というよりイヤホンのように見える魅力的なデザインの聞こえのソリューションを求めています³。

世界にひとつだけの* 音⁴ およびスマートなデザインにより、バート製品は、この聴覚ケアの必要な将来の顧客に適した補聴器として位置付けられています。ITE ソリューションがスティグマを取り除き、補聴器の普及に貢献する将来を築きます。

弊社のオーダーメイド補聴器は、バイOMETリックキャリブレーション技術を活用しています

バイOMETリックキャリブレーション技術。

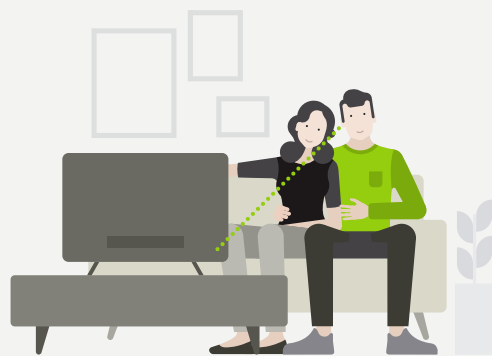
この技術は、最も必要とされる時(騒音下)の補聴器の性能を改善します。

1,600以上の固有データポイントを抽出して、指向性を2 dB (デシベル)改善するので^{5,**}、顧客は騒音環境でこれまで以上の自由を得られます。



より多くの顧客が日常生活のツールとして使用できる聞こえのソリューションを求めています。Bluetooth 接続性およびカスタマイズ可能なアプリにより、ITE 補聴器の装用者は究極の自由を手に入れることができます。

フォナック バート製品は、中継器なしで、すべての iOS および Android 機器^{***} に接続できます。これにより、顧客は補聴器を介して直接音楽を聴いたり、動画を楽しんだりできる柔軟性を得ることができます。



1. Leibundgut M.(2021). Market research ID 4492.
2. Bishop, R., Stewart, E., & Loyola, N. (2018). Titanium FitGuide – helping more than 50% of people get an even more discreet Virto B-Titanium. Phonak Field Study News, retrieved from www.phonakpro.com/evidence, accessed August 9th, 2018
3. Ask marketinsight@phonak.com for the report. Ask marketinsight@phonak.com for the report.
4. Appleton, J. (2020) AutoSense OS 4.0 - significantly less listening effort and preferred for speech intelligibility. Phonak Field Study News retrieved from www.phonakpro.com/evidence, accessed November 2020.
5. Kleine, T., Ochsner, G., Hoffman, C., Schumacher, D., Bishop, R. (2017). Biometric Calibration: improving Biometric Calibration: improving directionality for Phonak Virto™ B. Phonak Field Study News, retrieved from www.phonakpro.com/evidence, accessed February 10th, 2022.
* フォナック オーデオ マーベルとの比較
** 指向性モデルのみ
*** バート P-312でのみ可能
詳細については、marketinsight@phonak.com までお問い合わせください。